

## 「干支の相場格言」

年末年始には「今年（来年）の干支は〇〇」などの話をよく聞きます（1月も半ば過ぎになるとあまり聞かなくなりますが…）。今年の干支は亥（い）、つまり「いのしし」です。株式相場の格言では「亥固まる」といい、これは小幅な値動きにとどまる年であることを意味します。厳密にいうと「経済用語」ではありませんが、新年にちなんで干支の相場格言をご紹介します。

### 1. 干支別の相場格言

相場格言は、長い年月の中で語り継がれた経験則（アノマリー）です。株式投資は本来、為替や原油価格の動き、景気動向などの情報により合理的に判断されるものであるべきところ、現在でもこれらの格言を耳にすることが多いのは、投資行為において「心理的要素」も大きな判断基準になっているからではないかと考えられます。十二支それぞれの相場格言と、直近の該当年における株価推移（日次の終値ベース）は下表のとおりです。

干支	格言	直近年	日経平均株価（日次の終値ベース）			
			始値	高値	安値	終値
子（ね）	繁栄	2008	14,691.41	14,691.41	7,162.90	8,859.56
丑（うし）	躓き（つまずき）	2009	9,043.12	10,639.71	7,054.98	10,546.44
寅（とら）	千里を走り	2010	10,654.79	11,339.30	8,824.06	10,228.92
卯（う）	跳ねる	2011	10,398.10	10,857.53	8,160.01	8,455.35
辰（たつ）	天井	2012	8,560.11	10,395.18	8,295.63	10,395.18
巳（み）		2013	10,688.11	16,291.31	10,486.99	16,291.31
午（うま）	尻下がり	2014	15,908.88	17,935.64	13,910.16	17,450.77
未（ひつじ）	辛抱	2015	17,408.71	20,868.03	16,795.96	19,033.71
申（さる）	騒ぐ	2016	18,450.98	19,494.53	14,952.02	19,114.37
酉（とり）		2017	19,594.16	22,939.18	18,335.63	22,764.94
戌（いぬ）	笑い	2018	23,506.33	※24,270.62	※20,617.86	※21,506.88
亥（い）	固まる	2007	17,353.67	18,261.98	14,837.66	15,307.78

※2018年の高値・安値は12月17日現在の値、終値は12月17日の値

日経平均株価は「日経平均プロフィール」より

### 2. 格言は当たっているのか？ 今年はどうなる?!

上記のとおり、亥年の格言は「固まる」で、相場全体に大きな動きがないことを意味しています。前回の亥年である2007年は17,353円67銭で始まり、15,307円78銭で終わりました。その差は2,000円程と、結果的にはそれほど大きな変動でもなかったようですが、米国サブプライムローン問題が顕在化し株価が急落するなど、「固まる」とまで言えるかどうかは微妙です。その翌年、子（ね）年の2008年は「繁栄」のはずですが、年初に14,691円41銭とこの年の最高値を記録した後は伸び悩み、9月の「リーマンショック」により、最安値7,162円90銭と年初価格の半分以下まで下げました（この年の瞬間的な最安値は10月28日の6,994円90銭）。やはり格言どおりにはいかない年もあるようです。

さて、亥年の今年（2019年）は天皇陛下の退位・皇太子殿下の即位と改元という、大きな節目の年であるだけでなく、統一地方選挙や参議院選挙、消費税10%への引き上げ、さらには2020東京オリンピック・パラリンピックの開催前年にあたるなど、株式相場にも影響するような「ビッグイベント」が盛りだくさんです。格言どおり「固まる」のか、それとも…。年末にもう一度振り返ってみると、面白いかもしれませんね！

### 閑話ひとつ

- ▶『月日が経つのは早いもので今年もあと11カ月とちょっとになりました。暮れの準備はお済みですか？』昨年7月に亡くなられた桂歌丸師匠がまだ「笑点」大喜利の回答者だった頃、1月も半ばを過ぎるとメンバー挨拶でよくこう言っていました。何度聞いても思わず笑ってしまったものです。
- ▶歳を重ねるほど、本当に月日の経つのが早く感じられます。「これって科学的にも根拠があるのかな？」とふと思いついてみたら、ありました！「ジャンネーの法則」といって「時間の心理的長さは年齢の逆数に比例する」のだそうです。
- ▶例えば5歳児にとっての1年は人生の5分の1なのに対し、50歳の大人の1年は人生の50分の1と、感覚的には5歳児の10分の1にすぎないのだとか…。
- ▶わかったような、わからないような……。いずれにしても、とうとう今年還暦を迎える私の時間<sup>とき</sup>は、さらに早く過ぎ去っていきそうです。
- ▶末筆となってしまいましたが、本年も「福島<sup>ふくしま</sup>の進路」をよろしく願いいたします。 (MS)